

質問回答

2023年10月23日

「トルコ国トルコ・日本科学技術大学整備事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBSーランプサム型)」

(公示日:2023年10月4日/調達管理番号:23a00297)について、質問と回答は以下の通りです。

1	12ページ、先行調査・既往事業一覧	2) 包括戦略計画及び 3) キャンパスマスタープラン(CMP)との整合性に十分留意したうえで調査を実施することと記載されています。これらの文書を共有いただけませんか。CMPはまだ完成しておりませんので、ドラフトを共有いただけますと幸いです。	包括戦略計画を提供させていただきます。ご希望の方は、中東・欧州部 欧州課 担当の傳(E-mail: Den.Takashi2@jica.go.jp)までご連絡ください。当該文書はトルコ・日本科学技術大学の関係者のみに共有されている文書のため、提供させて頂いた企業様限りの取り扱いとして頂きますようお願いいたします。キャンパス・マスター・プランについては、まだ作成が開始されておらず、ドラフト等が同大学側から提供され次第、適宜共有させて頂くことを想定しています。
2	P15(18)迅速化に向けた提案	・研究機材の迅速な導入及び早期のキャンパス建設を要望されているとあるが、想定される機材リスト、建築概要、図面等の情報はありますか？	要望機材リスト、及びキャンパスレイアウトに関する概要情報はあります。個別の建物の建築概要、図面等については、キャンパス・マスター・プランで作成する予定です。
3	P.12(4)先行調査・既往事業一覧	「3」キャンパス・マスター・プラン(2023年12月完成予定、TJU)」の発注時のTORを提供していただけないか？	トルコ・日本科学技術大学の内部資料であり、かつ、未だ発注されていないため、コンサルタント契約締結後、必要に応じて受注者に提供させていただきます。

4	P.12(4) 先行調査・既往事業一覧	「2) 包括戦略計画(2022年、TJU)」を提供していただけないか？	包括戦略計画を提供させていただきます。ご希望の方は、中東・欧州部 欧州課 担当の 傳 (E-mail: Den.Takashi2@jica.go.jp) までご連絡ください。当該文書は、トルコ・日本科学技術大学の関係者のみに共有されている文書のため、提供させて頂いた企業様限りの取り扱いとして頂きますようお願いいたします。
以上、第1回回答分(2023年10月13日掲載済み)			
5	企画競争説明書 P13 第2章 特記仕様書案 第5条 実施方針及び留意事項 (7) 環境社会配慮	「本事業の環境カテゴリは現時点で「C」としている」と記載があるが、その根拠をご教授ください。	事業予定地は公有地であり現時点で把握している情報からは、用地取得・住民移転は発生せず、「 国際協力機構環境社会配慮ガイドライン(2022年1月公布) 」に基づき、現時点では環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため「C」としています。
6	P. 12 (3) JICA への事前説明・確認	上限額の設定根拠としている、主な打合せのタイミングと回数を提示していただけないか。	上限額の設定根拠は公開しておりません。
7	P. 15 (15) 実施機関の円借款事業における JICA からの貸付実行を含む資金管理・入札・契約管理手続き実施能力の確認	上限額の設定根拠としている、実施機関への説明の回数と内容を提示していただけないか。	上限額の設定根拠は公開しておりません。
8	P. 15 (17) 外部関係者への報告支援	上限額の設定根拠としている、報告書の作成と説明実施の回数を提示していただけないか。	上限額の設定根拠は公開しておりません。

9	P. 17 (4)事業スキープの検討	事業スキープが明確ではなく、スキープの検討自体が本業務の内容になっており、ランプサム契約を前提とする入札金額の提示が難しい。ランプサム契約とする場合、上限額の設定根拠としている、現時点で想定する施設の規模(例えば、平米数、階数、スペックを決める上で必要となる条件など)、機材のアイテム数・必要とされる機能・据付工事の有無、留学生プログラムの内容(人数、コース数、学士・修士・博士の種別)の情報を提示していただけないか。	上限額の設定根拠は公開しておりませんが、キャンパス規模の概要情報や留学生の想定受入人数については「包括戦略計画(2022年、TJU)」をご参照ください(同資料の配布については、質問1、4をご参照ください)。
10	P. 18 (5)自然条件調査等	定額計上の設定根拠としている、自然条件調査のボリューム(例えば、地質調査のボーリングの掘削深度の目安、本数など)や範囲(例えば、地形測量の対象面積など)を提示していただけないか。	、キャンパス規模の概要情報については「包括戦略計画(2022年、TJU)」をご参照ください(同資料の配布については、質問1、4をご参照ください)。企画競争説明書p.18にあるとおり、原則として、既存のデータ(CMP含む)を最大限活用頂くことを想定しています。
11	P. 18 (5)自然条件調査等	具体的な自然条件調査の細目についてプロポーザルで提案することが求められているが、定額計上の範囲内ではかなり限定的な内容になる場合においても、プロポーザルでは定額計上の範囲内に留めた提案内容として、定額計上を超える提案に関しては、別提案(技術評価の対象外)となるか。	ご認識の通りです。
12	P. 19 (7)概略設計 ②概略設計図	上限額の設定根拠としている、概略設計図の図面枚数の想定を提示していただけないか。	上限額の設定根拠は公開しておりません。

13	P. 22 (10)事業費の積算 5)直接工事費・諸経費の内訳	「予備設計レベル(百番台)」とは、具体的にどういったレベルを想定しているか。	不要な記載があり大変失礼いたしました。「予備設計レベル(百番台)」は今次契約上の条件となりませんので、ご放念くださいますようお願い申し上げます。
以上、最終回答分(2023年10月23日掲載)			

以上